

## 【西日本たいようホーム杯 U-9 in あなん 特別規定】

1. 2026年度公認野球規則並びにU-9大会特別規定により行う。
2. 本大会は、6人制、出場資格は小学3年生以下とする。
3. 試合方式は、予選はリーグ戦、決勝はトーナメント戦とし、ゲームは5回戦とする。
4. 1イニングで5得点すれば攻撃中でもアウトカウントに関係なく攻守交代とする。  
ただし、柵越えホームランでの得点は5点以上も加算する。（最大8得点）  
1イニングに4得点し、更に満塁で柵越えホームランで得点した場合は、そのイニングの得点は8点となる。  
また、5回表が終了し、先攻チームが9点差以上でリードしている場合は、5回裏の攻撃を待たずに勝敗が決定するが、60分以内であれば裏の攻撃を行うことができる。
5. 試合は60分を超えて新しいイニングへ入らない。5回終了後、若しくは時間切れで勝敗のつかない場合は抽選とする。  
ただし、準決勝・決勝戦においては、5回終了まで行うものとする。5回終了後に勝敗がついていない場合は、延長戦を1イニング行い勝敗を決する。延長戦の1イニングで勝敗がつかない場合は、抽選とする。
6. 得点差によるコールドゲームは適用しない。日没、悪天候等により試合続行不可能と大会本部が決定した場合、4回終了時点で得点差がある場合は正式試合とし、4回を終了していない場合は抽選とする。
7. 投手の投球回数制限は1日5イニングまでとし、投球回数は、回の途中で登板または降板しても1イニングと数える。
8. 塁間は21メートル、本塁と投手板の距離は14メートルとする。  
一塁ベースはダブルベースを使用する。
9. 塁審は相互審判で行う。
10. 以下のルールは禁止又は適用しない。
  - ・故意四球及びボーク
  - ・パスボール、ワイルドピッチ及び振り逃げ
  - ・盗塁（ランナーは投球がバットに当たるまで離塁（進塁）できない）
11. ベースコーチは登録選手及びユニフォームを着用した監督（30番）、コーチ（28番、29番）が行う。
12. 投手・野手にこだわらず、一度ゲームを退いても何度でも出場することができる。  
ただし、投手がイニング途中で退いた場合は、同一イニングでの再登板は認めない。
13. 守備は6人で守るが、攻撃は最大9人まで打つことができる。  
途中で一度ゲームを退いた選手が、再度出場する場合は、元の打順を変えて打席に立つことは出来ない。